

TOPICS

2012年2月23日

千葉県生物多様性センター 「いのちのにぎわい調査団」に入団しました。

生命（いのち）のにぎわい調査団とは？

「生命（いのち）のにぎわい」というのは、たくさんの種類の生物がバランスを保って一緒に生きている様子です。この調査団は身近な生き物の調査を通じて、千葉県の生き物のこと、自然のことをもっともっと知ってもらうために、そしてどうしたら「生命（いのち）のにぎわい」を守っていけるのかをみんなで考えるために発足したものです。

千葉県に所在する企業として、未来の子供たちに千葉県のすばらしい自然を引き継いでいくために、調査団の一員になって、生き物調査を始めてみます。

調査対象生物57種 （調査対象の生物以外の希少生物などの調査もします。）

調査対象として、発見報告（在来種：もともと千葉県内にいた生き物、南方種：地球温暖化等の影響により温かい地域から県内に入ってきた生き物、外来種：海外から入ってきた生き物）並びに季節報告（身近で季節を感じられる生き物）として、身近に観察できて種の区別が容易な生き物から57種選です。

対象生物	発見報告		季節報告
	千葉県に元々いたもの	千葉県に入ってきたもの	
哺乳類	イタチ	アライグマ、イノシシ	
鳥類	キジ、カワセミ、ミヤコドリ、オオバン、セッカ、アマサギ	コジュケイ	ウグイス(初鳴)、ツバメ(初飛・営巣)、ホトギス(初鳴)、モズ(高鳴)
両生類	ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、アカハライモリ	ウシガエル、アフリカツメガエル、ヌマガエル	アズマヒキガエル(卵)、モリアオガエル(卵)、アカガエル類(卵)、トウキョウサンショウウオ(卵)
爬虫類	ニホントカゲ、ニホンヤモリ		
昆虫	ヤマトタマシ、ミノムシ類	ナガサキアゲハ、クマゼミ	ヒグラシ(初鳴)、ミンミンゼミ(初鳴)、ツツクボウシ(初鳴)
植物	ハマヒルガオ、キンラン、ヤマユリ、リンドウ	オオキンケイギク、オオフサモ、ナガエツルノゲイトウ	ウメ(開花)、ソメイヨシノ(開花)、アジサイ(開花)、ヒガンバナ(開花)、イチヨウ(紅葉)、カエデ(紅葉)、ビワ(開花)
淡水生物	メダカ、スジエビ、サワガニ	ブルーギル、スクミリンゴガイ	
海洋生物	ハリセンボ、スベスベマンジュウガニ、ツマジロナガウニ、マツモ	サキグロタマツメタガイ	